

APEBEJA 主催 「世界津波の日」 記念WEBセミナー

片山大使挨拶文【2021年11月4日（木）、18:00～】

こんばんは。本日は、「世界津波の日」記念行事に出席するに当たり、在ペルー日本国大使館を代表して一言挨拶申し上げます。

自然災害、とりわけ津波災害は、一瞬のうちに多くの犠牲を生む恐ろしいものであり、太平洋を挟んで向かい合ったペルー、エクアドル、チリと日本は、等しくその危険性と常に隣り合わせにあります。本日は、2015年12月に国連において「世界津波の日」が制定されて6年目になります。APEBEJAにはこれまでに様々な当館との行事を企画いただいております。昨年も私はこのセミナーに参加させて頂きました。今回も御招待いただき感謝申し上げます。

本日のWEBINARでは、関係国から専門家が参加し、津波防災に関する講演が行われると伺いました。また、子供たちが描いた津波をテーマにした絵画の国際コンクールの表彰式が予定されています。

本イベントが、参加者にとり各国の経験について理解を深め、津波への備えについて改めて意識する機会となることを期待し、私からの挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。